

令和6年2月13日

東京都中学校体育連盟

各支部長 様 各支部理事 様
各学校長 様 各競技専門部長 様

東京都中学校体育連盟
会長 金子 哲朗

監督依頼の手続きについて

本連盟が主催する夏季（選手権）大会、秋季（新人）大会の支部大会、ブロック大会、都大会には、依頼監督の制度が設けられています。下記の「東京都中学校体育大会監督・引率細則」（抜粋）を確認の上、手続きを行ってください。

東京都中学校体育大会監督・引率細則（抜粋）

本細則が適用されるのは、学校の事情により、日常指導している校長・教員・部活動指導員が引率できず、校長がやむを得ないと判断した場合に限るもので、安易に校長・教員・部活動指導員以外の引率を認めるものではない。

(1) 引率者は次の中から校長が認めた者とする。

① 当該校の部活動を指導している外部指導者（IDカードを提示する。）

② 当該校の学校職員（個人種目のみ）

③ 当該生徒の保護者（個人種目のみ）

※ 個人種目は、次の13種目である。

- ① 陸上競技 ② 体操 ③ ソフトテニス ④ 卓球 ⑤ 柔道
⑥ 剣道 ⑦ バドミントン ⑧ 水泳 ⑨ 相撲 ⑩ 新体操
⑪ スキー ⑫ スケート ⑬ テニス

※ 陸上競技・水泳のリレーは、個人種目として取り扱わない。

※ 団体戦は、個人種目として取り扱わない。

(2) 校長・教員・部活動指導員以外の引率者には、監督の資格を認めない。ただし、学校においては、合同チームの代表監督を除いて、校長が承認した外部指導者の監督資格を認める。

(3) 学校において、校長が認めた学校職員又は保護者が引率する場合（個人種目のみ）は、校長が支部の当該競技専門委員又は東京都中学校体育連盟当該競技専門部役員等に監督依頼することができる。

この場合の監督の任務は、会場における監督者会議への代理出席とその内容の伝達及び抗議に関わること（大会出場中の安全管理も含む。）のみとする。

各 学 校

1. 監督を依頼する方へ監督依頼書(様式-3)を提出
(2大会とも同人なら1枚に記入。変更、追加があれば再提出)
2. 監督依頼報告書(様式-4)を 3部作成(2部コピー可)
 - 1部(原本)を競技専門部長へ提出
 - 1部(コピー可)を東京都中学校体育連盟事務局へ提出
 - 1部(コピー可)を学校で保管